

一心太助の天秤棒

～前の籠には責任を、後の籠には信頼を、
肩に担いで売り歩く～

越谷市会議員 白川 ひでつぐ
シリーズ NO 9



駅頭は小さなドラマの連続だ！

(当選から14年間毎日続ける駅頭は、2600回を超えた。私のツイッターのつぶやきから、転載したものを含め、駅前での様々な市民とのエピソード集)

熊本地震への支援を呼びかけた生徒会長が、今度は星選手を激励



生徒会長がお祝いと3枚の檄文を手渡した。星選手は同中学校の出身のため。

この生徒会長は、5月2日の朝、北越谷駅で熊本地震の被災者のために募金活動をしていた生徒だった。しかも原稿なしで即興で通勤客に呼びかけていた。

キチンとした激励の挨拶であり、一切物怖じしない態度だった。

即興で募金の呼びかけが出来るのだから、300人の市民の前でも平気なのだろう。

(5月11日)

本庁舎の耐震化の必要性は、熊本地震からも当然、との市民の声

今朝の駅頭は、北越谷駅西口で実施したが、午前8時前に馴染みの高齢男性から、熊本地震の事があり高橋市長さんも、本庁舎問題では何

とか考えざるを得ませんね、と話し掛けられた。

先週北越谷駅東口で配布した、同じ市政レポートを読んでの話だった。

先生(この呼び方は苦手だが)の日ごろの主張の通りになりましたね、と付け加えられた。

また議会で問題にするんですよね、とも。

6月1日から市議会の予定だが、当然本庁舎の耐震化対策は最優先課題であることは自明だが、熊本地震とは関係なく着手すべきなのに、市長は昨年9月に一旦平成32年度までに完成する、と公言したものを撤回している。

(5月13日)

若者が近づいて来て、握手を求められた

今朝の朝駅頭は、新越谷駅東口だった。午前8時過ぎに20代のティーシャツ姿の男性が、近づいて来たので、市政レポートを渡そうとしたら、握手を求めて来た。

当然応じてしっかり握手したが、舛添さんにはならないで下さい(公私混同の政治家と言う意味か)、と言ってすぐに、白川さんだからならないか、と付け加えて笑顔で去って行った。

(6月14日)

ゴミがいつも散乱している、新越谷駅で

昨日の朝駅頭は、新越谷駅西口で実施。午前6時前に到着して何時も様に、駅周辺の掃除に取り掛かったが、タバコや缶コーヒーを始め、ゴミが散乱。

やっと集めきたゴミをカラスが菓子袋をついばみ、また散らかしてしまった。更に、この周辺は条例で規定されているタバコのポイ捨て禁止地区だが、守られていない。

他の市民からタバコの吸い殻を、何とかして欲しいと良く陳情されるが、個人の習慣まで条例では縛れないし、



市民の意識の向上を待つしかないのは、悩ましい。(6月14日)

(裏へ)

蒲生駅での駅頭を、しばらく実施していないことに心配の声が

昨日の朝駅頭は、蒲生駅東口だった。前日の雨が上がり真っ青な空と強い陽射しの中次第に汗が額に流れ出した午前8時10分頃。

40代前半のサラリーマンから、暑いでしょう、と冷たいペットボトルを頂いた。既に2時間の活動の為涼風に。

その後直ぐに、馴染みのサラリーマンから、舛添知事の辞任に関して話し掛けられた。

自民党や公明党は、舛添知事を推進しておきながら無責任。越谷市議会でも第三庁舎問題にみる体質と同じ。マスコミもイジメを地で行っている、と話しが続いていた。

すると60代の知り合いの男性が通り過ぎに暑いから、体に気をつけて頑張って、と笑顔での励ましの言葉が。

その途中馴染みの60代の女性が、通り過ぎたので背中から声を掛けて市政レポートを手渡した。この女性は何時か紙代にと1000円をカンパ箱に入れて頂いている。その後確認したら、今日も1000円札があった。何時もありがとうございます。

午前8時30分頃、60代の女性から市政レポートを受け取りながら、駅頭が久しぶりではないですか、と話し掛けられた。

そうですね、議会中と雨のため蒲生駅での駅頭が前回から長くなっています、と説明した。

心配して頂いて感謝です。市内6駅での毎日の駅頭は、1駅に平均1ヶ月に2回のペースだ。

(6月17日)

一旦通り過ぎてから、コンビニで買ったペットボトルの差し入れに戻って来られて

週明けの今朝の駅頭は、越谷駅東口で午前6時から開始。午前7時過ぎに、一旦通り過ぎた、馴染みのサラリーマンが戻って来られて。



先生、少しですが、とスポーツ飲料を差し入れて頂いた。

先生との呼び方は、苦手だが、心遣いありがとうございます。

(6月20日)

降り出した雨のため、開始10分で撤退

今朝の駅頭は、北越谷西口だったが、午前7時からマイクで市政報告会を始めたが、東口では共産党の街宣が同時刻に始まった。

直ぐに公明党市議団が西口に来て近くの公園前で、同じ様に街宣活動を実施。しかし、雨がポツポツと降り出した為、私は僅か10分程の活動で、撤収した。梅雨の駅頭の特徴だ。

(6月21日)

10年来の付き合いの中、心遣いに感謝

昨朝の駅頭は、せんげん台駅東口だった。

猛烈な暑が続く中での市政レポートの配布となった。

午前6時30分頃から8時まで毎日、駅前広場の掃除をボランティアで行う馴染みの高齢



男性から、お茶を頂いた。

もう10年来の知り合いだが、初めての事だ。(7月5日)

夏本番は、暑さと体力との勝負

昨朝の駅頭は、越谷駅東口で午前6時から開始。7月26日に開催する第25回桜井地区市政報告会の案内チラシを配布した。午前7時過ぎ馴染みのサラリーマンから、暑いので、とお茶の差し入れ。

気温がどんどん上昇するが、おニューの真っ白な麦わら帽子で熱射に対応。それでもやはり暑い。すると、通勤中の20代後半のサラリーマンや高齢の馴染みの市民から、良く似合いますね、ステキです、と誉めて頂いた。

多少気はずかしかったが、お茶の差し入れやこんな小さなやり取りが元気の素になる。

更にこれからの夏本番との闘いだ。

今年の夏は、猛暑との予想だが、継続しかない。

(7月21日)

